

わたしの 妊娠報告書

記載日 年 月 日

おめでた宣言日	2016 年 10 月
年齢 (39) 歳	平成 (26) 年 (11) 月 結婚
私は (顕微授精)	で妊娠しました。

不妊治療歴	(/) 年 (4) ヶ月
他院での治療歴	なし (あり) → 内容 (タイミング法)
ASKA での治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 () 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 () 回	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精 (/) 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精 (/) 回	
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法 () 回	
<input type="checkbox"/> 体外受精 (/) 回 → 採卵が中止	
<input type="checkbox"/> 顕微授精 (/) 回	

妊娠の秘訣・心がけていた事

漢方薬をのんでいました。(不妊治療を得意とする漢方薬局(知友))

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

初めに通っていた病院で主人の検査結果がわるく、人工授精とする事になりました。しかし私の体にも精子が入らず中止。別の日に再度ためしましたが先主がお手あげで中絶院と進められました。痛みのための治療で代わりました。友人のすすめでASKAさんへ通院開始。その間に私の検査結果も悪くなり、できるだけ早いペースで体外授精まで進めました。ASKAさんの治療は痛くはく安心して受診できました。

その他（通院・治療費・家族など）

主人の母と同居しているため常に報告が必要でした。
金銭的にことは私が全てまかしていました。
主人が休みの時は、車で一緒に通院し、1人の時は電車とバスをかりいで1時間半かけて通いました。仕事は十数年務めた会社をやめて時間的に融通のよくパートにしました。
他の人達よりもストレスが多い環境だと感じました。

治療中の方へのアドバイス

特に何をしと言えではないのでアドバイスとは言えませんが...
結果が出ない時でも「あそう」と深く考えずに次の周期まで美味しい物を食べたり、プチ旅行にまかしたりして楽しくあごせる努力をしました。
涙山笑った方が妊娠しやすいとどこかで読いたので気身に実践しました。
治療回数が増えると大変だと思う機会も増えますが待合室で待っている皆さんもがんばっているんだなあと思うと、またやる気にはれました。

スタッフへのご意見など

先生 看護師さん、受付の方、栄養士さん、皆さん、温かく優しい方達ばかりで安心して通えました。私はロエック治療だったため「授胎液」とても怖かったのですが、心強いお言葉をかけていただき、また当日も手をのっついて下さり安心してのぞきました。心から皆様に感謝致します。ありがとうございます。

.....